



## 最高の思い出を最高の仲間と共に。

2月11日から4泊5日で2年生の修学旅行に行ってきました。天候にも恵まれ、とても良い環境で思い切り楽しんできました。大分空港 ✕ 羽田空港 電車 都内科別研修 電車 長野県白樺湖 電車 東京ディズニー 自主研修 電車 羽田空港 ✕ 大分空港 初日、東京到着後の科別研修では、各科で計画した施設や展示場へ。祭日のため、企業訪問などができなかったことは残念でしたが、各科ともに洗練された都会の各施設に感動していました。一方、人混みのすごさに疲れている生徒もいたようです。



2日目3日目は、スキー研修です。前週までの寒波の影響で積雪も十分にあり、絶好のコンディションでした。殆どの生徒は初めての経験で、初日はどの班も悪戦苦闘。インストラクターの指導を真剣に受けている姿がゲレンデのあちこちで見られました。始めは横歩きで山を登っては滑るの繰り返しで、かなり疲れた様子でした。ところが、午後にはリフトに乗って、上から滑って降りる生徒もたくさんいて、上達の早さにただただ驚きました。スキー2日目は、各班ともリフトで登り、ターンをしながら滑り降りることができていました。初日とは見違える直滑降やボーゲンの姿にびっくりです。皆、閉講式ぎりぎりまで滑りましたが、まだまだ滑り足りない生徒が多く、さすが鶴工生だなあと感心しました。



4日目は、東京ディズニーシーを満喫しました。皆思い思いの装いで笑顔がはじけていました。夜は、沢山のお土産を抱えてホテルに戻り、満足そうな表情が印象的でした。最終日は、班別自主研修です。各班は、都内の目的地で楽しんだ後、電車やモルレルで羽田空港に集合しました。全行程を通して、大きな怪我や事故もなく集団生活を過ごせたことは、生徒たちにとって大きな自信となり、かけがえのない思い出となったことでしょう。



## 産業デザイン科生徒作品展が大盛況!

2月22～25日、アートプラザで毎年恒例の作品展が行われ、700名が観覧されました。今年で36回目を迎えます。約600点の作品はどれも見応えがあり、高校生のレベルとは思えない秀逸な作品ばかりだと評価して頂いた観覧者もいました。会場設営や運営も生徒たちの手で行われ、本当に素晴らしい作品展となり大盛況のうちに終わりました。これまで指導を続けてこられた先生方にも脱帽です。明治39年、竹藍科(産業デザイン科のルーツと言われます)から始まった本校の「伝統」を感じさせる作品展でした。2日目にはTOSテレビ大分の取材を受け、竹永來姫さんは(3年生)、「それぞれの生徒の個性を感じて欲しい」とインタビューに答えていました。素晴らしいコメントです!